

ナショナル・レジリエンス（防災・減災）懇談会

ワーキンググループ（案）

1. 脆弱性（予備）評価に向けたワーキンググループ（以下WG）の設置

OWGにはレジリエンス懇談会委員から 2 名以上参画頂き、1 名は座長とする。

OWGは、以下の 7 つを設け、45 の「起きてはならない最悪の事態」をいずれかのWGに割り振る。

OWGは、非公開とする。

2. WGのテーマとレジリエンス懇談会委員の分担案

WG 1 テーマ：避難や危機管理関連のプログラム

委員：○中林委員、小林委員 ほか

関連プログラム番号：1-3), 1-4), 1-5), 2-3), 2-4), 3-1), 3-2)

WG 2 テーマ：消防や情報関連のプログラム

委員：○山下委員、松原委員 ほか

関連プログラム番号：1-2), 3-3), 4-1), 4-2), 4-3), 5-7), 7-1)

WG 3 テーマ：食料や農地・山林関係のプログラム

委員：○浅野委員、中静委員 ほか

関連プログラム番号：2-1), 5-8), 7-4), 7-6)

WG 4 テーマ：エネルギーやコンビナート関連のプログラム

委員：○柏木委員、佐々木委員 ほか

関連プログラム番号：5-1), 5-2), 5-3), 6-1), 7-2), 7-5)

WG 5 テーマ：耐震化や交通・国土保全関連のプログラム

委員：○藤井座長、森地委員 ほか

関連プログラム番号：1-1), 1-6), 2-2), 5-4), 5-5), 5-6), 5-9), 6-3),
6-4), 6-5), 7-3), 8-3)

WG 6 テーマ：医療や健康・衛生環境関連のプログラム

委員：○尾崎委員、金谷委員 ほか

関連プログラム番号：2-5), 2-6), 2-7), 6-2), 8-1)

WG 7 テーマ：復興関連のプログラム

委員：○奥野委員、秋山委員 ほか

関連プログラム番号：8-2), 8-4), 8-5), 8-6)

○は座長を予定